



自ら学び、考え、自立した行動ができる『きさ』の子どもを育成します



広島版「学びの変革」アクション・プラン、「みよし学びの共創プラン」、「三次市立小中学校のあり方に関する基本方針」等に基づき、変化の激しい時代に求められる資質・能力と確かな学力を身につけさせ、「みよし結芽人」を育成し、子どもも教職員も地域も共に幸せになることをめざします。

学校教育目標「自ら学び、考え、自立した行動ができる『きさ』の子どもを育成」 ～主体的・対話的に学び、人を大切にする児童の育成～

めざす児童像

- 「主体性」…高い志と自信をもち、夢や目標に向けて自ら学びを深める児童
- 「コミュニケーション能力」…対話を通して学び、相手を大切にして表現する児童
- 「志向性」…よりよく生きるため、新しいことに自ら挑戦する児童、新たな価値を創造する児童

児童も教職員も地域もいのち輝く学校

- 知・徳・体の「基礎・基本」の力を身に付け、変化の激しい社会を生き抜く力を育てる学校
- 地域を愛し、誇りに思い、地域と協働し、より良い社会を築く志を育てる学校
(新コア・カリキュラムの実践、再配置の効果的活用)
- CSや保小中高連携を生かして取組を推進する学校

研究主題 目的に応じて情報を取捨選択し、判断とその根拠を明確にする国語科の授業づくり ～説明的な文章を基軸とした「筋道を立てて考える力」の獲得と活用を通して～

確かな学力の定着と主体的・対話的

で深い学びの実現

- ・基礎・基本の定着
ドリルタイム、ICTの活用
自主学習充実
読書活動の充実
(三次市読書活動推進事業に係る重点実践プロジェクト校指定活用)
- ・表現力の育成
伝え合う場の設定
授業研究による授業力向上
考えを書く、振り返る

- ・説明的文章の目標値を超えた児童の割合 85%以上
- ・1か月に1冊も本を読まない児童 0%
- ・対話を通して学びが深まった児童 90%以上

豊かな心

主体的に表現する児童の育成

- ・自己有用感の向上
キャリアログの活用
毎月の目標の振り返り
- ・規範意識の醸成
生活目標、委員会、児童会の取組による意識の向上

- ・夢や目標をもっている児童 90%以上
- ・目標に向かって努力を続けた児童 90%以上
- ・気持ちのよいあいさつをする児童 90%以上

健康の保持増進と体力の向上

- ・生活習慣の確立
- ・メディアの利用時間の個人目標と自己評価)
- ・計画的な食育指導
- ・「食べることは楽しい」という意識から健康とのかかわりについて自分事として考えさせる

- ・メディアの利用時間目標を達成した児童 80%以上
- ・食品の名前や働きを理解し、食べ物を好き嫌いせずに食べる児童 80%以上

地域・保護者から信頼され期待される学校づくり

・地域とともにある学校づくり(吉舎中学校区CS取組推進、保小中高連携の推進、地域に愛着をもち、地域で活躍する人材を育成するキャリア教育推進事業)・働き方改革の推進・服務規律の厳正確保と危機管理意識の徹底・学校評価制度を活用した組織的カリキュラムマネジメント・積極的な情報発信

- ・地域や社会をよくするために何かしたいと思う児童 90%以上
- ・保護者アンケートで情報発信に係る肯定的評価 90%以上
- ・児童と向き合う時間がある教職員 80%以上

めざす教職員像(学校にかかわる人のいのちの輝く学校)

- 児童の命を守る教職員 ○ 法令等を遵守し、人権を尊重し、規範を示す教職員
- 組織の一員としての自覚をもち、信頼し合うチームとして取り組む教職員
- 主体的に学び続ける姿を子どもに示す教職員 ○ 児童が主体的、対話的に学ぶ「授業づくり」をする教職員
- 働き方改革を通して、児童と職員の幸せを実現する教職員
- 吉舎地域を愛し、地域と協働して取組を推進しようとする教職員